

ナチス体制下における スインティとロマの 大量虐殺

【アウシュヴィッツ国立博物館
常設展示カタログ・日本語版】

THE NATIONAL SOCIALIST GENOCIDE OF THE SINTI AND ROMA

ロマニ・ローゼ 編／金子マーティン 訳

発行 反差別国際運動日本委員会 (IMADR-JC) 定価 4,000 円 + 税

A4変型判 並製カバー装 325 頁 ISBN978-4-7592-6729-7

第2次世界大戦下におけるナチス・ドイツによる「ホロコースト」は、ユダヤ人だけではなく、スインティやロマと呼ばれている人びと（日本では「ジプシー」と紹介されていますが、この呼称には差別的な意味合いが含まれています）もアウシュヴィッツをはじめとした強制収容所で50万人以上が虐殺されました。日本ではスインティやロマ虐殺の事実がほとんど知られておらず、また、現在ヨーロッパ各地でスインティやロマが被っている差別の実態についても無関心な状況にあります。

本書は、このような歴史と現状に鑑み、ポーランドのアウシュヴィッツ国立博物館常設展示「ナチス体制下におけるスインティとロマの大量虐殺」の日本語版カタログとして刊行するものです。

迫害され抹殺された 無数の命の記録

ロマニ・ローゼ

ドイツ・スインティ・ロマ資料文化センター館長

“ホロコースト”はヨーロッパのユダヤ人の殲滅を指すだけではなく、ナチ占領下のヨーロッパにおけるスインティとロマ50万人の殺戮も意味します。ナチ独裁政権時代に迫害され抹殺された人びとの紹介がアウシュヴィッツ国立博物館ブロック13の中心をなしており、そのカタログの日本語版が今般、反差別国際運動日本委員会 (IMADR-JC) により出版されることになりました。その主な狙いは被害者の証言により加害者の実態を突きつけることにあります。家族の写真から、追放・殺害される前の人びとの事情をうかがい知ることができます。ヨーロッパ各地のロマ関係機関の協力をえて集められた多数の貴重な個人の写真は、無数の奪われた命と悲劇を物語っています。

アウシュヴィッツ・ビルケ
ナウ絶滅収容所の正門➡



1880年ごろの音楽家家族
エックシュタイン家とコエー
ラ家。右端の女性は後にアウ
シュヴィッツで殺害された↓



このカタログに掲載された証拠物件や史料は、スィンティとロマに対する^{せんめつ}殲滅政策とユダヤ人に対するそれとが、根本的な共通性をもって遂行されたことを明々白々と裏づけている。推定50万人を数えるわれわれ少数民族の構成員もナチス占領下のヨーロッパで虐殺されたが、その史実も「ホロコースト」と理解されねばならない。ユダヤ人のホロコーストもスィンティとロマのホロコーストも、「第三帝国」のほとんどすべての国家機関を動員した人種的動機に基づく大量^{きょうく}殺戮だったのである。（「はじめに」より）

アウシュヴィッツ国立博物館

第二次世界大戦時、ナチス・ドイツが占領地ポーランド南部のオシフィエンチム市（ドイツ語名アウシュヴィッツ）郊外に建設した最大規模の強制収容所であるアウシュヴィッツ・ビルケナウ収容所の現存する施設や遺留品、写真、関連資料を1947年よりポーランド政府が国立博物館として管理・公開している。

ナチス・ドイツが建設した強制収容所の中でも最大規模と言われる同収容所では、ユダヤ人をはじめ、スィンティ・ロマ、政治犯、身体障害者、精神障害者、同性愛者、戦争捕虜などおよそ150万の人々が過酷な強制労働や不衛生な環境、生体実験や大量虐殺により亡くなっている。1979年、「人類が二度と繰り返してはならない20世紀の負の遺産」としてユネスコ世界文化遺産に登録された。

2001年8月2日から、元基幹収容所の第13ブロックにおいて「ナチス体制下におけるスィンティとロマの大量虐殺」という常設展示が開始されている。

博物館への個人の入場は無料。ガイドによる英語案内、日本語案内もある。

目次

序文

はじめに

「スィンティとロマ」という呼称について

第1部 ドイツ帝国におけるスィンティとロマの迫害： 排除、権利剥奪、追放

ナチス独裁体制の構築

人種主義イデオロギー

全面登録：「人種優生学研究所」

地方自治体設置の拘禁施設

排除の形態

労働市場からの除外／教育現場からの除外／国防軍からの除外

強制収容所制度の発展

オーストリアでの迫害

殲滅のための組織：「帝国公安本局」

占領下ポーランドへの最初の追放

ゲットーと強制労働収容所にて

ウッジ・ゲットーのスィンティとロマ

第2部 ナチス占領下ヨーロッパでのスィンティとロマの大量殺戮

チェコスロヴァキア

ポーランド

フランスとベルギー

オランダ

イタリア

ユーゴスラヴィア

ソ連

ルーマニア

ハンガリー

地図にみるスィンティとロマの大量殺戮

第3部 絶滅収容所アウシュヴィッツ・ビルケナウ内収容所区域B II e 区域：「ジブシー収容所」

アウシュヴィッツのスィンティとロマ「ジブシー収容所」設立以前

1942年12月26日のヒムラーによる追放令

養護施設から追放されたスィンティとロマの子どもたち

アウシュヴィッツ・ビルケナウ絶滅収容所B II e区域へのスィンティと

ロマの到着

「ジブシー収容所」の被拘禁者「帳簿」

「ジブシー収容所」の位置と構造

生き永らえるための日々の闘い

大量殺戮の犠牲者たち

強制労働

ナチス親衛隊によるテロ

メンゲレの人体実験

自己防衛と抵抗

1944年8月2日から3日にかけての「ジブシー収容所」の「粛清」

アウシュヴィッツで選別され、ほかの収容所へ転送されたスィンティと

ロマのその後の運命

付録

バルトシュフスキ教授の祝辞／特別展開会式の写真

特別展会場の図面／特別展風景